

君津中央病院企業団議会

令和6年9月定例会会議録(第2号)

日時 令和6年10月15日(火)午後1時30分開議

1 出欠席議員は次のとおりである。

出席議員

1番 草刈慎祐、2番 重城正義、3番 田中幸子、4番 佐藤葉子、5番 下田剣吾、
7番 諸岡賛陸、8番 山田重雄、9番 小泉義行、10番 緒方妙子、11番 根本駿輔、
12番 小島 悟

欠席議員

6番 荒井淳一

2 職務のために議場に出席した職員は次のとおりである。

庶務課主幹 玉川智久

3 説明のため出席したものは次のとおりである。

企業長 田中 正、代表監査委員 高橋 隆、監査委員 萩野一久、病院長 柳澤真司、
事務局長 竹下宗久、事務局次長 佐伯哲朗、庶務課長 國見規之、人事課長 石井利明、
医事課長 重信正男、管財課長 黒木淳一、財務課長 小柳洋嗣、経営企画課長 相原直樹、
副院長兼学校長 藤森基次、分院長 北湯口広、医務局長 駒 嘉宏、医療技術局長 児玉美香、
看護局長 北 清美

4 会議に付した事件は次のとおりである。

- ・認定案第1号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについて
(質疑、討論、採決)
- ・議案第6号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計未処分利益剰余金の処分について
(質疑、討論、採決)

(午後1時30分開議)

<議長>

皆様、ご多忙のところ、また、本日は衆院選の公示と重なったというところで本当に皆さんご多忙のところお集まりいただきまして、ご苦労さまです。ありがとうございます。

初めに出席定数を確認いたします。

ただいまの出席議員数は11名でございます。

本日、荒井淳一議員から欠席の届出が出ておりますので、ご報告いたします。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付してございます。その順序に従いまして会議を進めてまいりますので、ご了承願います。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第93条の規定により、議長から、重城正義議員及び小泉義行議員を指名します。

日程第2 議案の審議

日程第2、議案の審議を行います。

認定案第1号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについてを議題といたします。

質疑はございませんか。

石井人事課長

<人事課長>

先日行われました予算決算審査委員会において草刈議員からご質問のありました専門看護師及び認定看護師の養成の予算についてですが、ご報告させていただいてもよろしいでしょうか。

<議長>

はい。

<人事課長>

ありがとうございます。

それでは、資料は提出議案説明資料の23ページをご覧くださいと思います。

まず、予算についてです。260万円の予算ですが、令和5年度につきましては、2名の養成を予定して予算措置を行いました。1名につきましては、急性・重症患者看護分野の専門看護師の養成に対して140万円、もう一名は、心不全看護分野の認定看護師の養成に対して80万円の……申し訳ありません、もう一名につきましては120万円の予算措置で、合計260万円を予算計上しておりました。

その中で急性・重症看護分野の専門看護師の養成につきましては、2年制の学校に入学したところ、1年目に140万円かかるということで140万円の支出、それからもう一名、120万円の予算措置をしていたところ、かかった費用が80万3,449円となり、5年度の決算額が160万3,449円となったものでございます。

説明は以上でございます。

<議長>

それでは、改めまして、質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので、討論を省略し、採決したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、採決いたします。

認定案第1号を原案のとおり認定することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員であります。

認定案第1号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計決算の認定を求めることについては、原案のとおり認定されました。

次に、議案第6号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計未処分利益剰余金の処分についてを議題といたします。

質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がないようですので、討論を省略し、採決したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、採決いたします。

議案第6号を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全 員 挙 手)

挙手全員であります。

議案第6号 令和5年度君津中央病院企業団病院事業会計未処分利益剰余金の処分については、原案のとおり可決されました。

以上で本日の全ての議案を議了いたしました。

ただいま企業長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

田中企業長。

<企業長>

それでは、定例会の閉会に当たり、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には、上程いたしました6議案と認定1件、報告1件につきまして慎重なるご審議をいただき誠にありがとうございました。本定例会で賜りました数々のご意見に十分配慮し、今後も事業の執行に当たってまいります。

さて、当院では、7月に日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審いたしました。これは、病院が備えているべき機能について、良質な医療を提供するために必要な組織体制や診療プロセス、病院全体の管理・運営体制などを第三者機関が厳しくチェックし、一定の水準を満たした病院を認定するものでございます。

9月末の中間結果報告では、当院で行っている医療は患者さんの視点に立った高度で良質な医療であるとの評価をいただいております。今後も引き続き病院の理念を掲げております良質で安全な医療の提供と地域住民から信頼される病院を目指して、職員一丸となって取り組んでまいります。

議員の皆様には、今後も企業団が地域の中核病院としての体制を維持できるよう引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます、閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。

<議長>

以上をもちまして本定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

なお、この後、午後1時40分から議会議員全員協議会を開きますので、よろしく願います。

(午後1時36分閉会)